



家庭教育学級

令和4年度におこなわれた家庭教育学級の一部をご紹介します。
コロナ禍のなかでも、食育や生活習慣の学習、スポーツなど、親子で学べる・
楽しめる学級が開催されました。



おなか元気教室 納場小学校

水戸ヤクルトさんを呼んで、はやね・はやおき・あさご
はん・よいうんちについて親子で学びました。
毎日を元気な体で過ごすための方法や生活習慣を
整える大切さ、体のしくみの説明を聞き、クイズ形式
で学びました。



親子でクッキング 竹原小学校

親子で一緒にメニューを考え、子どもができることを取り入れながら取り組みました。子どもが積極的にアイデアを出したり、料理に取り組む姿を見て、成長を感じました。



救急救命 県央の杜保育園

小児の応急処置やAEDの使い方、心肺蘇生の方法を学びました。子どもたちはレスキュー車と救急車の見学をしました。



親子で楽しくサッカー 羽鳥小学校

水戸ホーリーホックのコーチを招いて、親子でペアを組み、ボールを使って体を動かしたり親子混合チームでミニゲームをしたりしました。親vs子に分かれ、グラウンド全体を使ってゲームもできました。

春 親子で楽しむ の行事

日本には、さまざまな年中行事があります。親子で季節の行事を一緒におこなうことは、子どもたちに日本の伝統文化を伝えるだけではなく、家族のコミュニケーションも生まれます。

桃の節句（ひなまつり） 3月3日（金）

女の子のすこやかな成長と健康を祈ってお祝いする行事です。

このときに飾るひな人形は、子どもを病気やけがから守ってくれるといわれています。

たべもの：ちらし寿司・はまぐりのお吸い物・ひなあられ・ひしもち

端午の節句（こどもの日） 5月5日（金）

男の子のすこやかな成長と健康を祈ってお祝いをする日です。

今では、男の子だけではなく、子どもたちみんなのお祝いをする日になりました。

はげしい流れの川や滝のぼっていくたくましい鯉のように、子どもたちが元気に育っていくことを願って、鯉のぼりを飾ります。

たべもの：かしわもち・ちまき

家庭教育コラム

子どもにわかりやすく伝える方法～やさしい日本語の視点を活かして～

「明日の準備を早くしなさいって毎回言つてるので、いつも後回しにしてゲームして、朝は起こされないと起きないけど、忘れ物をして困るのは自分ってわかってる？」

子どもを注意するこの言葉。どこを変えればもっと伝わりやすくなるか、分かりますか？

ヒントは、情報の整理・わかる言葉で・視覚情報の3つです。

一文を短くして内容を整理する、抽象的な表現をやめて具体例をあげる、図や表、チェックリストを作つてみるなど、子どもに伝わる工夫はたくさんあります。

詳しくは右の二次元コードからチェックしてみてくださいね。

その他のコラムもこちらから
ご覧になれます。



もうすぐ 1年生

子どもも大人もドキドキの1年生。
小学校ってどんなところ…？ うちの子はついていけるかな…？
入学までにやっておいた方がいいこと…？
勉強や登下校、学校生活など、さまざまな不安にお答えしています。

【こんなことが書いてあります】

- ・学習について・給食（アレルギー）について
- ・登下校について・和式トイレについて
- ・着替えについて・PTAについて…

クローバーモバイル版から
チェックしてください！

